

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲せと丸の前でのテープカット



▲ひらい丸



▲せと丸

3月25日、町営渡船の老朽化に伴い、新しく建造していた渡船がこのたび完成し、情島において新造船「せと丸」（情島～伊保田航路）、浮島において新造船「ひらい丸」（樽見～日前航路）の竣工式がそれぞれ行われました。

式典の後、新造船の前でテープカットが行われ、また地元主催による餅まきが盛大に行われました。せと丸の定員は25名で、ひらい丸の定員は62名です。両船とも4月1日から就航しています。

せと丸・ひらい丸竣工式

浮島でのもちまき



椎木町長も児童といっしょに植樹



サクラやクヌギを植えました



▲植樹祭式典の様子

3月5日、ボランティア団体「美しい三浦を創る会」が第4回植樹祭を開催しました。

会はこれまで瀬戸から三浦にかけて、国道沿いの荒廃竹林を約1.5ヘクタールを整備しています。

式の後、三浦小学校全校児童43名が、ソメイヨシノやクヌギの苗など約150本を植えました。

会長の吉兼洋一さん（西三浦）は「会員皆様さんのおかげで、こゝまで整備することができました。大島大橋まで、海が見えるいい景色にするのが目標です。」と抱負を語りました。